

# テイラー展開

松本 侑万

2025

定義 1. 関数  $f$  を  $C^\infty$  級関数とする (すなわち無限回微分可能な関数)。  $f$  が点  $a$  の近くで

$$f(x) = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{f^{(n)}(a)}{n!} (x-a)^n = f(a) + f'(a)(x-a) + \frac{f''(a)}{2!} (x-a)^2 + \frac{f'''(a)}{3!} (x-a)^3 + \frac{f^{(4)}(a)}{4!} (x-a)^4 + \dots$$

とできるとき、これを  $f$  の  $a$  の周りのテイラー展開 (テーラー展開; Taylor expansion) といい、この級数をテイラー級数 (Taylor series) という。定義域全ての点  $a$  において、その十分近くでテイラー展開可能な関数を解析的 (analytic) であるという。

定理 1. 関数  $f$  が点  $a$  の近くで  $n$  回微分可能であるとする。このとき、テイラー展開は次のように与えられる：

$$f(x) = \sum_{k=0}^{n-1} \frac{f^{(k)}(a)}{k!} (x-a)^k + \frac{f^{(n)}(c)}{n!} (x-a)^n$$

ここで、 $f^{(k)}(a)$  は  $a$  での  $k$  次の導関数を表し、最終項  $\frac{f^{(n)}(c)}{n!} (x-a)^n$  はラグランジュの剰余項  $R_n$  として知られ、 $a < c < x$  である  $c$  が存在する。展開は以下の形式で表される：

$$f(x) = f(a) + f'(a)(x-a) + \frac{f''(a)}{2!} (x-a)^2 + \dots + \frac{f^{(n)}(c)}{n!} (x-a)^n$$